

【ノート】

発表の流れ	その他の情報 ※ 状況に応じて使用する
■ 聞き手を見てから話し始める	
○ 始めの言葉	
1 ○ オカリナはハトの形に似た楽器。	
○ イタリアで生まれ世界に広まった。	
○ イタリア語では、「小さなガチョウ」	※ ガチョウの頭の形
という意味である。	に似ている、体の
	形に似ているなど
	様々な説がある。
■ 問いかけて間を置く	
2 ○ 材質は？→ 素焼きの陶器のもの	※ プラスチックの
が多い。	ものもある。
○ 音色は？→ 吹き口から息を吹き	
込むと、温かみのある音色が出る。	
○ 指穴の数は？→ 12個が多い。	※ イタリアでは、
(表側に10個、裏側に2個)	10個が多い。
3 ○ リコーダーと同じような指使い。	
○ ポケットに入るくらいの大きさ。	※ いろいろな形や
○ 簡単な曲なら、すぐ吹けるように	大きさのオカリナ
なり、吹ける曲が増えると、	がある。
ますます楽しくなる。	
■ 質問がないか尋ねる	
○ 終わりの言葉	

1 森田さんは、国語の時間に、自分の特技についてスピーチをする学習に取り組んでいます。次は、発表の際に使用する【ノート】と【フリップ】^(注)です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。(【ノート】と【フリップ】にある1から3は、発表の際に使う順番を表します。)

(注) フリップ＝説明に用いる、図や絵、言葉などを書いた大型のカード。

【フリップ】

1

オカリナとは

- ハトに似た形の笛
- イタリア生まれ



ハト

イタリア語では
「小さなガチョウ」

2

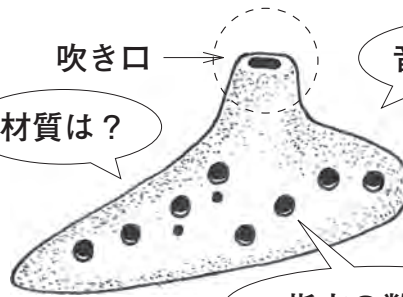
オカリナの特徴

吹き口 →

音色は？

材質は？

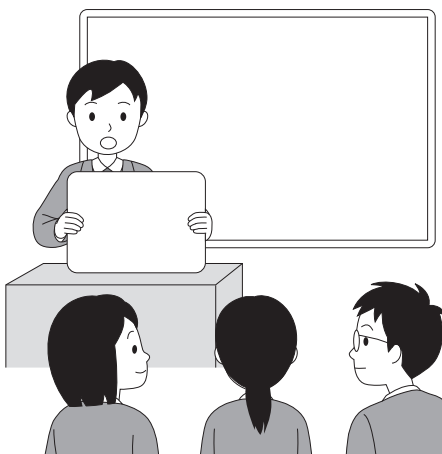
指穴の数は？



3

気軽に楽しめる

- リコーダーと似た指使い
- 持ち運びやすい大きさ
- 簡単な曲ならすぐ吹ける!!



一 森田さんが【ノート】の「その他の情報」の欄に書いたことは、どのような場合に役立てることができますか。次の1から4までのうち、適切なものを二つ選びなさい。

- 1 発表の順番を場の様子に応じて変える場合。
- 2 聞き手から出された質問に答える場合。
- 3 時間に余裕があるときに付け足して説明する場合。
- 4 言葉の抑揚や強弱、間の取り方を変える場合。

二 次は、フリップを作成する際の【ポイント】です。森田さんが取り入れていることとして適切なものを、【ポイント】のAからEまでの中から二つ選びなさい。

【ポイント】

- A イラストや写真などを用いて、視覚的に分かりやすくする。
- I 複雑なデータを、グラフや表を使って整理する。
- U 要点を整理し、伝えたい内容を短い言葉で示す。
- E 資料を引用するときは、出典を明示する。

三 森田さんは、聞き手に一層興味をもってもらうために、発表の中で、オカリナを実際に演奏することにしました。あなたなら、どのタイミングで演奏しますか。次の〈演奏するタイミング〉のA、Bから一つ選び（どちらの〈演奏するタイミング〉を選んでおかまいません。）、その〈演奏するタイミング〉を選んだ理由を、あとの条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

〈演奏するタイミング〉

- | | | | |
|---|--------|---|--------|
| A | 「フリップ」 | 2 | の説明のとき |
| B | 「フリップ」 | 3 | の説明のとき |

条件1 「フート」の内容と結び付けて、理由を具体的に書くこと。

条件2 五十字以上、八十字以内で書くこと。



実際にオカリナを演奏する

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

〈演奏するタイミング〉

①「フリップ」
2の説明のとき

③ フリップ 3 の説明のとき

[illegible]